

おいせい



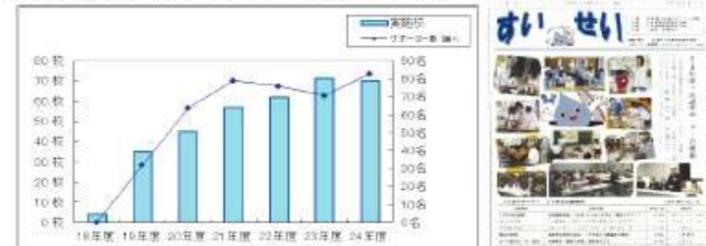
- 1面 国土交通大臣賞受賞
- 2面 活動の様子
- 3面 下水道関連施設見学会
- 4面 大人対象出前講座案内 他

編集・発行 広島市下水道局経営企画課
サポーター会員数/ 65人 平成26年3月20日現在

第6回（平成25年度）国土交通大臣賞（循環のみち下水道賞） 特別部門 下水道サポーター協議会による広報活動支援

広島市下水道局

小学校での下水道出前講座と講座を支援している下水道サポーター数の推移 広島市下水道サポーター通信



小学校での下水道出前講座で実践 下水道ふれあいフェアでの下水道の説明をする下水道サポーター サポーターによる工作コーナー



広島市では、地域に根差した下水道を目指し、市民に下水道に関する理解を深めていただくため、平成15年度から下水道サポーター制度を始めました。平成18年度には、下水道サポーターによって、本市下水道の広報活動等を支援するボランティア組織である「広島市下水道サポーター協議会」が設置され、現在、小学校での下水道出前講座を始めとする様々な下水道の広報イベントで支援いただいています。

その中でも、下水道出前講座は、平成19年度に下水道サポーターによる支援が始まってから年々学校の講座への関心や理解が深まり、今では開催実績が市内の小学校の半数に当たる約70校と大幅に増加しており、サポーター協議会による支援が不可欠なものとなっています。

また、サポーター協議会では、下水道に関する知識や見聞を広めるために講習会や施設見学会を実施するとともに、メンバーとの情報共有のための下水道サポーター通信「おいせい」の発行など、協議会活動の活性化と下水道の広報活動のために、日々精力的に活動を行っています。

国土交通大臣賞（特別部門）を受賞しました

平成25年9月10日に、「第6回循環のみち下水道賞」の表彰式が執り行われ、「下水道サポーター協議会による広報活動支援」が特別部門を受賞しました。

表彰式には、増田国土交通事務次官が出席し、持続可能な循環型社会の構築に向けた21世紀型下水道の実現に貢献する優秀な取組を行った団体を表彰しました。

当日は広島市下水道サポーターを代表して、沖田会長が出席しました。



A 出前コース 下水道講座 知れば納得!水環境

皆ご希望の場所(公民館や集会所等)まで、下水道局職員が出向いて講座を行います。講座は全本編と応用編(2つ)の組み合わせで行います。

出前講座【基本編】30分 下水道の仕組みや役割、水環境の大切さについて学びます。	出前講座【応用編】各30分 5つのテーマの中から2つを選択します。
① 水環境 きれいな水環境の大切さや、水質汚濁の原因と対策について学びます。	② 水処理 下水処理場の仕組みや、水質汚濁の原因と対策について学びます。
③ 水資源 水資源の大切さや、節水の大切さについて学びます。	④ 水害対策 水害の原因や、水害対策の大切さについて学びます。
⑤ 下水道の役割 下水道の役割や、下水道料金の仕組みについて学びます。	

26年度大人対象「下水道出前講座」

大人対象の「下水道出前講座」を26年度も実施いたします。25年度は15団体で実施し、472名の方に受講していただきました。

下水道出前講座は、広島市内在住で5名以上集まればどなたでも申し込みできます。サポーターの皆さまも、お友達誘って受講してみませんか。

- 講座日程 平成26年10月1日(水)～平成27年3月20日(金)
- 講座時間 2時間程度 ※実施時間は10時～16時の間。
- 対象者 地域にお住まいの皆さま
- 会場 公民館、集会所など※ご希望の場所に職員が出向きます。
- 申込方法 申込書に必要事項を記入の上 Fax (504-2429) にて受付け。
- 申込期限 実施日の一ヶ月前まで。※先着順にて受付け。

第22期下水道サポーター養成講座開催しました

2月3日の第1回目から、2月24日の第4回目までの日程で「第22期下水道サポーター養成講座」を行い、2名の方が受講されました。少ない人数でしたが熱心に受講していただき、質問や意見も活発に出ていました。



1月中旬、知人から「下水道サポーター養成講座を受講しない？」とのメールを受信。私の返信は「うん？何それ？」そして知人からは「市民と市政の暮らしのガイド欄 2月3日…の全4回の講座」と返信され、早速応募。これが私の受講の始まり。

第一回講座に勇躍出席。開始時間が近づくと受講者席には私たち2名のみ。見渡すと局長、課長、他数名の関係者に囲まれていました。『まさか！それはないよ〜』と思った第1回目から第4回目まで、私達2名は欠席することなく受講終了。

僅か2名の受講者の為に『私たちの生活レベルでは低かった下水道』の現状と今後を熱心に講義していただいた職員の方々に、厚くお礼申し上げます。

今後はご尽力いただきました皆さまにお応えする上にも『下水道サポーター協議会』に登録をし、積極的に参加することで、その恩返しをしたいと考えています。

第22期 坂口和人

あしがき

田舎で生まれ育った私の家の周りには、肥溜めがいたるところにありました。小学2年の頃、遊んでいる最中に足を滑らせ(かなり深い)肥溜めに落ち、胸まで浸かりながらも近くにいた大人に助けられ命拾いました。今考えると、ここから下水との縁が始まっていたのだと思います。

それから十数年後、最初に就職した会社のグループ面接で、私の番になった時、面接官から「マンホールの蓋が丸いのはどうしてだと思いますか？」と聞かれ、(船会社だった為)全く想像していなかった質問に気が動転したことを覚えています。これは一生忘れる事の出来ない思い出です。

私と下水との縁は、知らないうちに始まり繋がっているのだと…。

サポーターの皆さまも、その縁の中で巡り合っているんですね。このサポーター通信を作りながら、必然だったのであろう縁の不思議さを感じています。

重田和恵

ほぞの物体

なぞの物体は何に見えますか。

3月6日、NHK(テレビ)の「お好みワイド広島」で紹介され、下水道局管路課の池庄司課長補佐が出演しました。

写真①

写真②

実は、下水道管の空気抜きです。空気抜きとは、下水道管の中に流入した大雨が管の中の空気を押し出して、マンホールの蓋を吹き飛ばすのを防ぐためのものです。元々は写真②のような背高ノッポでしたが、今では景観に配慮して写真①の様な形になりました。別名「きのご君」と呼んで下さい!!

池庄司幸臣

下水道関連施設サポーター見学会

11月25日、下水道サポーター27名で、東部浄化センターの見学に行きました。



市役所からバスにて、東部浄化センターへ



本館の2F説明会場にて松井課長補佐から施設概要の説明を受ける



水処理から地下管廊へ移動



水処理施設を見学



ロータリー発電施設を見学



処理水を使ったビオトープの見学



リン酸肥料にするための実験プラントを見学

活動の様子

小学校出前講座ではたくさんのサポーターの方に支援していただき、ありがとうございました。



下水道サポーター 25年度活動報告

※青字の数字は延べ人数

活動項目	活動内容	参加人数	実施日
小学校出前講座	出前講座実施72校中、38校の小学校で講座のサポート	54名	5月1日～11月29日
打ち水大作戦	打ち水実施5か所の会場で打ち水のサポート	13名	7月20日～8月10日
下水道ふれあいフェア	工作コーナー、キーホルダー販売	15名	9月8日
施設見学会	東部浄化センターの見学	27名	11月25日
25年度サポーター総会	活動報告、委員の改選、規約改正など…	39名	4月11日
運営委員会	20名の運営委員により、サポーターの活動について協議	32名	4/24・8/29・1/24
その他(汚泥肥料袋詰め)	ふれあいフェアで配布する肥料の袋詰め作業	6名	9月5日